ジョイフル城北
スマイル城北

令和７年度 学校だより
ジョイスマ
令和７年１０月２８日
熊本市立城北小学校
校長

オンラインで国際交流！

以前に発行した学校だよりで、台湾の先生方の視察のことを書きました。振り返ると、「８月１９日、台湾の先生方が１１人、城北小学校を視察にいらっしゃいました（写真上）。はじめに本校の先生方と対面式を行いました。その後、校舎内を案内しました。最後に、質疑応答の時間を取り、次の視察先に出発されました。」といった内容です。

その視察校の一つ、台湾の高雄市立旗山小学校と連絡を取り合い、オンラインでの交流会を開くことになりました。しかし、オンラインは、突然画像が映らなくなったり、音声がつながらなくなったりなどのトラブルが発生しやすいです。そこで、事前に台湾とのオンラインが支障なくできるのかの確認を１０月１５日に行いました。オンラインの動作環境の確認は、上手くいきました。日本語と中国語という課題は、翻訳アプリを使用して、言葉の壁を乗り越えようとしました。しかし、音声の受信感度の影響か、翻訳アプリを使った意思疎通が難しいことが分かりました。このため、交流会当日は通訳の方を依頼することにしました。

今回（１０月２３日）、オンラインで交流を行ったのは5年生です。クラスごとにオンラインでつなぎ、それぞれのクラスで発表を行いました。発表は国語の「和の文化を発信しよう」という単元で学習している内容です。グループごとに和食や和菓子のみたらし団子、イチゴ大福、富士山や四季の美しさ、書道の伝統やすばらしさなどをプレゼンテーション機能をつかい写真や文字で表し説明しました。（写真下）けん玉の実演を披露したグループもあり、とても盛り上がりました。

台湾の小学校からは、寺社か神社と思われる建物やそこに祭られているものについての説明が同じようにプレゼンテーションでありました。

子どもたちは、お互いの教室が画像で映ると手を振り合い、和気あいあいとした雰囲気でのオンライン交流会でした。5年生は「また交流会ができるといいな。」と感想をもったようです。4年生も１１月にオンラインでの交流を計画しています。5年生も4年生も台湾の小学生との交流を通して、外国の文化や人々のすばらしさ、私たちが住んでいる熊本や日本の伝統や風土などのすばらしさを感じてくれるといいなと思います。